

慶應義塾福澤研究センター新収資料展2022 展示資料リスト

2021/12/13現在

資料番号	資料名	年代	寄贈者／寄託者／所蔵者
1. 福澤諭吉関係			
1-01	神津吉助宛福澤諭吉書簡（卒業する令弟らの更なる勉学を勧める）	明治11年（1878）4月21日	神津秀章氏寄贈
1-02	黒田清隆宛福澤諭吉書簡（蜂谷昌勝を紹介する）	明治14年（1881）6月7日	購入
1-03	福澤諭吉原稿「国会の前途」	明治23年（1890）12月	購入
1-04	明治27年慶應義塾卒業写真	明治27年（1894）4月	和田四郎氏寄贈
1-05	益田英次宛福澤諭吉書簡（アーサー・ロイドの問い合わせ内容への確認）	明治22、23年（1889、90）頃7月18日	Mark Webster氏寄贈
1-06	福澤諭吉原稿 時事新報漫言「悪縁契り深し」	明治26年（1893）12月2日	購入
1-07	福澤諭吉原稿 時事新報社説「国立銀行」	明治27年（1894）6月22日	寄贈（匿名希望）
1-08	福澤諭吉原稿「紅葉館にて」（還暦祝賀会での演説）	明治28年（1895）12月14日	光吉将郎氏寄託
1-09	福澤諭吉漢詩幅「憐汝折枝為愛花」		塩山豊蔵氏、印東皆子氏寄贈
2. 福澤家関係			
2-01	志立瀧ほか女性集合写真	明治後期－大正期（1910－25）頃	木内孝氏寄贈
2-02	岩崎紀一宛岩崎桃介書簡（成績の説明、慶應義塾の近況）	明治19年（1886）2月9日	奈良幸子氏寄贈
2-03	葉書帖（福澤一太郎、福澤八十吉宛ほか）	明治41、2年（1908、9）	福澤浩子氏寄贈
2-04	福澤房（雪香）日記	昭和20年（1945）8月	購入
3. 塾員・教職員関係			
3-01	藤原銀次郎宛和田英作書簡（肖像画完成の報告）	昭和29年（1954）6月23日	購入
3-02	菊本直次郎宛波多野承五郎書簡（江口高邦を紹介する）	明治44年（1911）6月9日	購入
3-03	森下岩楠 日本作文成績控	明治24－31年（1891－98）頃	廣澤眞木氏寄贈
3-04	英子セオドラ尾崎英文短冊	年代不詳	池田光雄氏寄贈
3-05	十字架ネックレス（小泉信三旧蔵）		山岸成昭氏寄贈
3-06	松本信広宛井筒俊彦書簡（義塾言語文化研究所長就任を辞退する）	昭和43年（1968）9月10日	慶應義塾図書館移管
3-07	林毅陸書「独立自尊」（為函館三田会）	昭和初期	購入
3-08	津田信吾書「心身錬磨智徳修養」		津田敬一氏寄贈
4. 三田文学関係			
4-01	堀口大学宛永井荷風書簡（三田文学、文壇からも遠く相成り）	大正9年（1920）カ11月5日	購入
4-02	南部修太郎原稿「秋」	大正11年（1922）8月	購入
4-03	平松幹夫宛原民喜書簡（三田文学打ち合わせ案内）	昭和23年（1948）1月8日消印	購入
4-04	青柳瑞穂原稿「天神さん」	昭和33年（1958）11月	購入
5. 「慶應義塾と戦争」アーカイブ・プロジェクト			
5-01	『日土土日大辞典』（陸軍中野学校1期生亀山六蔵使用）	昭和15年（1940）頃使用	亀山保氏寄贈
5-02	津山英夫宛小泉信吉書簡（艦上で落語レコードばかり聴く日々）	昭和17年（1942）8月20日	津山信夫氏寄贈
5-03	忽那静雄日記（天皇機関説批判の批判ほか）	昭和18年（1943）	矢野正博氏寄贈
5-04	丹羽文雄・新田潤書（柳井和臣宛）	昭和20年（1945）	柳井和臣氏寄贈
5-05	山岡荘八書（柳井和臣宛）	昭和20年（1945）	柳井和臣氏寄贈
5-06	神代忠男 陸軍での部下に提出させた終戦所感	昭和20年（1945）8月	神代忠男氏寄贈
5-07	昭和19年三田会宛 昭和9年三田会電報（25年後の卒業式を祝す）	昭和44年（1969）3月21日	神代忠男氏寄贈

## 6. 体育会・スポーツ関係

6-01	北本正路宛阿部準蔵書簡（年頭に箱根駅伝初優勝を思い描く）	昭和7年（1932）1月3日消印	北本正旻氏寄贈
6-02	ロサンゼルス五輪ホッケー銀メダル・通行証（浅川増幸旧蔵）	昭和7年（1932）8月	浅川朗氏寄贈
6-03	水泳部選手 長久俊三アルバム（ベルリンオリンピック壮行会ほか）	昭和10-15年（1935-1940）頃	緒方優子氏寄贈
6-04	水泳部員署名扇子（小池礼三、宮崎康二、寺田登ほか）	昭和13年（1938）2月6日	購入
6-05	三田体育会ヘルシンキ五輪関係者寄書色紙（北野祐秀、浅野均一ほか）	昭和27年（1952）	山崎菜穂子氏寄贈
6-06	一九四六年度早慶明法立日選抜アメリカンフットボール紅白試合ポスター	昭和21年（1946）12月	購入
6-07	コロナ禍慶早戦支援委員会ポスター	令和2年（2020）11月	日吉学生部移管
6-08	東京2020英国競泳チーム直筆サイン入りパネル	令和3年（2021）8月	日吉キャンパス事務センター移管
6-09	東京2020 Paralympics GB（パラリンピック英国代表）寄せ書き	令和3年（2021）8月	日吉キャンパス事務センター移管

## 特別出品

	三笠ホテル宿帳	明治39年-昭和19年（1906-44）	磯野謙蔵氏・磯野計一氏寄贈
	塚本太郎レリーフ（安藤士 作）	昭和24年（1949）作	塚本悠策氏寄贈（三田水泳会蔵）
	福澤諭吉書「洋々春如海」		福澤旧邸保存会蔵

### 慶應義塾福澤研究センター 新収資料展 2022 開催にあたって

福澤諭吉、慶應義塾を中心として近代日本を研究する、慶應義塾福澤研究センターは、長年にわたって、福澤諭吉、慶應義塾史に関連する資料を収集し保管しております。その資料群が、福澤諭吉記念慶應義塾史展示館の常設展示の核となっています。

本展は、福澤研究センターが近年新たに収集した資料を紹介するものです。この展示には長い歴史があります。

慶應義塾においては、1月10日の福澤諭吉誕生日に、塾生・卒業生、その他関係者が集まり記念会を催す習慣が明治時代の末より続いています。その会場内で、福澤自筆の書幅などを飾って新年のお祝いを兼ねていました。そして、戦後は会場内で、新しく慶應義塾が入手した資料のお披露目をするようになり、近年は展示のみ図書館旧館内（現在カフェ八角塔の部屋）に移して、恒例行事として2015年まで続いてきました。

図書館旧館が耐震補強・保存修理の長期改修工事に入ったことを機会として、より多くの方にご覧いただけるよう、2016年、2017年には図書館新館展示室で1か月間の新収資料展を行いました。その後、慶應義塾史展示館の開館準備やコロナ禍の影響により、展示の機会を得られず、久しぶりに開催されるのが本展となります。



昭和3年（1928）三田大講堂で行われた福澤先生誕生記念会。壇上は塾長林毅陸。

今回は2017年の展示以降の新収資料を展示し、あわせて修復等を機会として改めて公開する資料や、学術資料の展示で近年密接に連携を図っている、福澤の郷里・大分県中津市の新収資料も特別出品しています。

資料を通して、多くの人々の日々の営みの上に、歴史が紡がれていくことを、改めて見つめ直す機会となれば幸いです。

最後に、貴重な資料をご提供頂きました方々に改めて感謝申し上げます。

2021年12月

福澤諭吉記念慶應義塾史展示館